

農業後継者育成基金事業

令和5年度農業高校就農促進対策事業

事業主体名 鹿児島県立曾於高等学校

1 目的

地域の農家や農業関連施設で農業体験や講話，見学を行うことで知識や技術，農業経営について学習し，農業に対する資質や関心を高めます。また，地域の農業の魅力を知ることによって就農への意欲を高めます。

2 実施状況

(1) 視察研修の実施

学校での農業の学習や実習の理解をさらに深め，将来の就農や農業関連産業就職への意識を高めるため，先進的な農家や先進的取組を行っている事業所へ視察を行いました。視察先では，学校や農場で見聞きすることができない話を聞くことができ，多くの気づきとともに農業への幅広い視野を身に付ける有意義な研修となりました。



(2) 「明日の営農を語る会」の実施

農業関連の4年生大学，農業大学校等の進学予定者や農業関連産業への就職内定者の話を聞き，1・2年生は，将来の就農や農業関連の進学・就職について真剣に考える機会となった。

また，3年生から農業後継者育成協議会の地域の代表者の方々への質問はとても具体的で，将来地域の農業後継者になるという意気込みが感じられた。



3 今後の課題，取組

様々な農業活動や研修を通して生徒の就農意欲や農業への興味・関心を深められるよう事業内容をさらに検討し，関係機関や農家の方々と連携した教育活動を実施していきます。そして，今後も地域農業に貢献できるリーダー育成に取り組んでいきます。

